

からふる



平成29年11月 秋号
発行：千歳市教育委員会

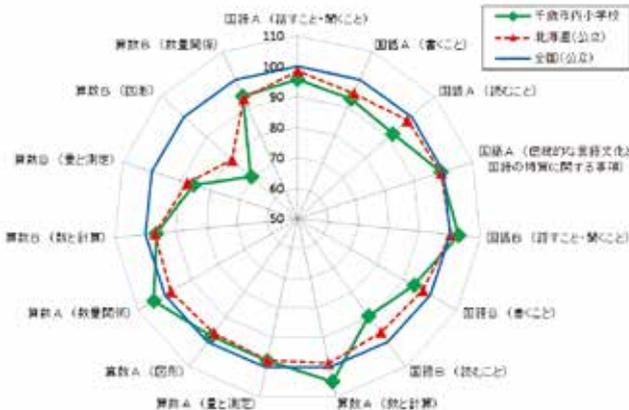
「からふる」は、千歳市の特色ある教育や学校の取組を広く紹介するために、年4回発行する季刊紙です。子どもたちや学校にはそれぞれの特徴があります。その個性がさらに色鮮やかに輝いてほしいという願いを込めて「からふる」と名づけました。

特集 平成29年度「全国学力・学習状況調査」の結果

習熟度別少人数指導やICT機器を活用した授業改善の成果現る!!

【小学校】
教科全体

算数Aは大幅に伸び、全国を上回る！ 国語A・国語B・算数Bも全国との差が縮まり、ほぼ同様となる！



※ 全国(青)を100とした場合の正答率のチャート。千歳市(緑)が内側に行くほど全国レベルに達していないことを表しています。

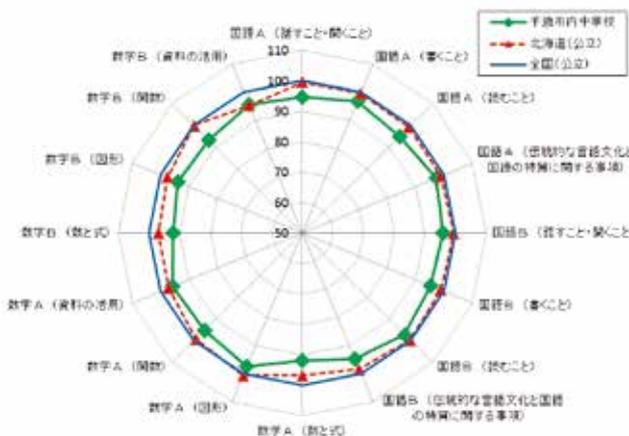
平均正答率を見ると、**国語A**は全国より1.5ポイント、**国語B**は2.5ポイント低いものの、**国語A**は前年度から**0.6ポイント**、**国語B**は**2.6ポイント**差が縮まりました。**算数A**は前年度全国より1.8ポイント下回っていましたが、今年度は大幅に伸び**全国を2.1ポイント上回りました**。**算数B**は全国より2.3ポイント低いものの前年度から**2.5ポイント**差が縮まりました。

小学校教科全体		国語A (全15問)	国語B (全9問)	算数A (全15問)	算数B (全11問)
平均 正答数	千歳市	11.0問	4.9問	12.1問	4.8問
	全道	11.1問	5.1問	11.6問	4.8問
	全国	11.2問	5.2問	11.8問	5.1問
平均 正答率	千歳市	73.3%	55.0%	80.7%	43.6%
	全道	73.7%	56.3%	77.3%	43.5%
	全国	74.8%	57.5%	78.6%	45.9%

○調査対象…小学校16校 第6学年 868名 (北進小学校を除く。)

【中学校】
教科全体

国語Bは全国に届かないものの、その差は縮まり、ほぼ同様となった！
数学A・Bは全国との差が拡大した！



※ 全国(青)を100とした場合の正答率のチャート。千歳市(緑)が内側に行くほど全国レベルに達していないことを表しています。

平均正答率を見ると、**国語A**は全国より2.8ポイント低く、前年度と**全国の差は変わらず**、**国語B**は全国より2.7ポイント低いものの、前年度から**2.2ポイント**差が縮まりました。**数学**は全国より「やや低い」状況が続いており、**数学A**では3.2ポイント、**数学B**では3.0ポイント低く、前年度から**数学A**は**0.3ポイント**、**数学B**は**0.4ポイント**差が広がりました。

中学校教科全体		国語A (32問)	国語B (9問)	数学A (36問)	数学B (15問)
平均 正答数	千歳市	23.9問	6.3問	22.1問	6.8問
	全道	24.5問	6.5問	22.9問	7.0問
	全国	24.8問	6.5問	23.3問	7.2問
平均 正答率	千歳市	74.6%	69.5%	61.4%	45.1%
	全道	76.7%	71.7%	63.7%	46.9%
	全国	77.4%	72.2%	64.6%	48.1%

○調査対象…中学校8校 第3学年 885名 (北進中学校を除く。)

小学校では算数Aの平均正答率が大幅に伸び、算数A及び算数Bにおいて下位層が減少するなど**学習支援員を活用した習熟度別少人数指導によるきめ細かな指導**やICT機器を活用した授業改善の**成果**が見られています。今回の結果を踏まえ、中学校においても、習熟の程度に応じたきめ細かな指導や補充的な学習の充実を図るとともに、小中各教科においてICT機器やデジタル教科書等のツールを効果的に活用した指導改善に取り組むなど、学力の向上に向け、市内全校統一した取組を進めます。



【小学校】

生活習慣

【中学校】



ゲームの時間や携帯電話、スマートフォンの使用に長時間費やしている児童・生徒の割合が全国を大きく上回り、特に児童の携帯・スマホは昨年より増加！

朝食の摂取や就寝時刻、起床時刻については、小学校・中学校ともに規則正しい習慣が身に付いている状況が続いていますが、**小学校の「ゲームをする時間」**では、「**3時間以上**」と回答した児童の割合は、前年度より**減少**したものの、**依然として全国を大きく上回っています**。「**携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間**」については、**依然として増加する傾向に歯止めがかからず、全国を大きく上回り、憂慮される結果となりました**。

中学校の「テレビの視聴時間」では、「**2時間以上**」と回答した生徒の割合は、**減少傾向にあり、全国より低い割合になりました**。「**ゲームをする時間**」、「**携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをする時間**」は、前年度から**改善したものの、依然として全国を大きく上回っています**。**各家庭で生活ルールや目標を定め、児童・生徒の「生活習慣の改善」を図っていくことが必要です**。

【小学校】

学習習慣

【中学校】



小学校では「1週間の総学習時間」が依然として全国を下回る状況が続く！
中学校では1日当たりの家庭での学習時間がすべての項目で全国を下回る！

小学校では「**普段1時間以上2時間未満勉強する**」児童の割合が**全国を上回っており**、学校や家庭が取り組んできた「**学年×10分+10分の家庭学習の取組**」の成果と捉えることができますが、**1週間の総学習時間を見ると全国を下回っています**。**中学校では1日当たりの家庭での学習時間がすべての項目で全国を下回っていますが、休日の学習時間については、改善傾向が見られます**。宿題や週末課題への取組などとともに、「**生徒が、何を、どのように学ぶのか、意識をして**」主体的に取り組む態度を育てていくことが必要です。

学校の特色ある取組を紹介します!

末広小学校

自己有用感を育み、自己肯定感を高める教育活動の工夫 ～道徳の時間の授業の充実を通して～

末広小学校では、「わたしっていいな! きみってすごい!」を合い言葉に、自分の良さ、相手の良さに気づき、認め合う子どもの育成を目指しています。今年度から、子どもたちの「自己有用感」や「自己肯定感」を高めるために、「道徳の時間の充実」に取り組んでいます。道徳の時間の最初に「わたきみタイム」を設定し、相手の良いところを伝え合ったり、ワークシートを使って自分を見つめ直したりする活動を行っています。9月には、「わたきみコーナー」を設定し、友達の良さを見つけるとともに、自分の良さを実感できるように全校で取り組みました。来年度から始まる「特別の教科 道徳」の実施に向けた準備として、さらに充実を図っていきます。



桜木小学校

桜UP(サクラップ) ～体力向上プログラム～

開校40周年を迎える桜木小学校では、昨年「桜up」(サクラップ)という名前で体力向上の様々な取組を行っています。以前から行ってきた、朝の縄跳びや長縄跳びに加え、グラウンドや体育館、校内の特別教室、広い廊下などを利用して、ボール投げ、反復横跳び、長座体前屈、握力測定、立ち幅跳びなどを児童が飽きずに関心が高まるよう不定期で行っています。また、そのときの様子や記録などを玄関に設置した「桜テレ」(サクテレ、毎日の予定やお知らせのスライドを流しています)で紹介しています。



東千歳中学校

地域に根ざした活動 ～地域清掃・募金活動～

東千歳中学校では、地域の方々にご協力いただきながらいろいろなボランティア活動に取り組んでいます。毎年春に幌加環境保全会の皆様と共に校外清掃活動を行っています。道路脇へのポイ捨てが多く、毎年たくさんのゴミが散乱しています。ふるさとの美しい景観を守ろうという思いで生徒全員が一生懸命活動しました。秋には農業体験で栽培したかぼちゃを東千歳秋祭りと学校祭の時に販売し、その収益金をダルニー奨学金へ送付するという募金活動を行っています。今年は150個の収穫があり、保護者・地域の皆様の温かなご協力で完売することができました。募金目標額を達成し、ミャンマーの中学生2名が一年間通学するための教育支援金を送付することができました。



全国瞬時警報システム(Jアラート)による情報伝達

北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合、政府は、24時間いつでも**全国瞬時警報システム(Jアラート)**を使用し、緊急情報を伝達します。Jアラートを使用すると、市内の防災行政無線等が起動し、屋外スピーカー等から警報が流れ避難を呼びかけるほか、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信されます。ミサイル発射の緊急情報が伝達されたときは、次のとおり対応してください。

○屋外にいる場合は、近くのできるだけ**頑丈な建物の中**、または**地下に避難**してください。

また、近くに適当な建物等がない場合は、**物陰に身を隠す**か**地面に伏せ頭部を守**ってください。

○屋内にいる場合は、できるだけ**窓から離れ**、できれば**窓のない部屋へ移動**してください。

とぴっくす

第22回「ふるさとポケット」を開催！

9月24日(日)にグリーンベルトで、ちとせ生涯学習まちづくりフェスティバル『ふるさとポケット』を開催しました。市民活動の交流、ふるさと千歳の再発見の場とする「生涯学習のまちづくり」のイベントで、約13,000人が訪れ、県人会による各地自慢の郷土料理や千歳科学技術大学の理工工房、市民団体などによる体験コーナーなどを楽しんでいました。ステージでは太鼓演奏やフラダンス、スコップ三味線などが行われ会場を盛り上げました。



千歳市と指宿市の小学生が交流！

8月4日(金)から7日(月)まで、市内の小学6年生16名が姉妹都市の鹿児島県指宿市を訪問しました。姉妹都市提携の翌年から始まった两市小学生の相互派遣交流事業は、今回で23回目となります。指宿市では、そうめん流しや砂むし風呂を体験したほか、ホームステイを通して、指宿市の子どもたちと交流を深めました。

12月には指宿市のみなさんが千歳市を訪れ、スキー体験などを行う予定です。



東千歳中学校2年生 中山 芽映さんが千歳市民文化奨励賞を受賞！

11月2日(木)に開催された「平成29年度千歳市表彰贈呈式」において、東千歳中学校2年生の中山芽映さんが「千歳市民文化奨励賞」を受賞しました。中山さんは、全国中学校美術作品展実行委員会等主催の第10回アートクラブグランプリ in SAKAIにおいて、応募作品「納屋の一隅」で、「堺市教育委員会教育長賞」を受賞しています。



受賞作品「納屋の一隅」

英語暗唱コンテストを開催！

10月21日(土)に北ガス文化ホールで、「第33回2017年英語暗唱コンテスト」を開催しました。身近な外国語である英語を通じて、国際理解と国際感覚を養い、国際性豊かな人材を育成することを目的に千歳ユネスコ協会と千歳市教育委員会が主催しています。

中学生25名、一般2名が参加し、千歳中学校1年生の稲垣雄太さんが会長賞、北斗中学校1年生の阿部芳音さんが教育長賞に輝きました。



千歳小学校 ～我が校の図書館～

子どもたちに読み聞かせを行っている「絵本読みボランティア」のみなさん。本の整理整頓や掲示物を工夫し、魅力いっぱいの図書室をめざしている「図書ボランティア」のみなさん。授業で使いたい本をお願いするとすぐに用意してくれる学校司書の今村さん。



千歳小学校では、学校に関わっているたくさんの方が、子どもたちに読書の楽しさを伝えようと、一生懸命活動しています。そして、1年間における図書室での本の貸出総数が10,000冊以上になることを目指しています。みなさんの協力のおかげで、この目標は毎年達成しています。これからも目を輝かせながら、図書室で読書に集中する子どもたちの姿を大切にしていきます。



北進小中学校 ～わたしたちの単P活動～

北進小中学校PTAには、厚生委員会と教養委員会があります。厚生委員会では先日ミニバレー大会を開催し、白熱した試合を展開しつつ会の目的でもある親睦を深めることができました。教養委員会では北海道白樺高等養護学校への学校見学を主催しました。見学先では、礼儀正しい生徒たちが一生懸命作業学習に取り組んでいる様子を参観したり、寄宿舎を見学したりと北進小中学校ならではの取組を行っております。



編集・発行 千歳市教育委員会 (教育委員会庁舎2階 教育部 企画総務課)

■住所：〒066-8686 千歳市東雲町2丁目34番地

■電話：24-0819 (直通)

■FAX：27-3743

■E-mail：kyoikukikaku@city.chitose.lg.jp

■URL：<http://www.city.chitose.lg.jp/>